

MEDIC First Aid®

メディック・ファーストエイド®

インストラクターになるために

*For Better
Understanding
and*



*To Make
"Chain of Survival"
Work Better...*

理解を深め、
「蘇生（救命）の連鎖」を
もっと良く機能させるために...



〒187-0045 東京都小平市学園西町 2-13-33 ☎042-345-9970、FAX 042-345-8985

www.mfa-japan.com

国連関連組織・世界安全機構（WSO）が推奨する
**メディック・ファーストエイド[®]（略称 MFA）の
インストラクターになりませんか？**

国際的に普及している MFA の講習を通して
安全な社会作りの一翼を担い、
敬意を払われる人になってください。
そして、
さらに良い講習を提供し続けるために、
活動の幅を広げるために、真摯な気持ちを忘れないで下さい。

『蘇生の連鎖』をより良く機能させるために
今、社会はあなたを必要としています。

MFA 講習風景



メディック・ファーストエイド（略称 MFA）プログラムは、
救急医療の先進国、アメリカで
民間世界最大手の応急救護講習プログラムのディベロッパーとなった
MEDIC First Aid International, Inc. が開発し
世界 140 ケ国以上で 1,000 万人以上の救助者を養成しています。

習得しやすく、教えやすい MEDIC First Aid[®] の
インストラクターになって多くの有能な救助者を養成して下さい！



インストラクター研修会風景

それは、有資格 MFA インストラクター・トレーナーの下で、MFA インストラクター養成コースに参加し、満身に修了することで達成できます。

まず、インストラクター資格の種類について知って下さい。出来るだけ一般受講者コースに参加して MFA コースとはどのようなものかを体験してください。そして、あなたのニーズに合ったコースをお選び下さい。

コアコース・インストラクター資格の種類

- a) ベーシックプラス・インストラクター資格 → 成人の傷病者の応急救護を教えられます。
- b) チャイルドケアプラス™インストラクター資格 → 新生児から小児の応急救護と予防を教えられます。
- c) ケアプラス・インストラクター資格 → 上記資格者はインストラクター用教材を追加購入するだけで CPR と AED を中心とした一刻を争う応急救護だけを教えられます。

サプリメントコース・インストラクター資格の種類

- d) 血液感染性病原体コース・インストラクター資格。日本では手薄の感染予防プログラム。医療従事者や学校関係者に人気があります。このコースは啓蒙プログラムとして存続しています。インストラクター資格取得には研修参加と教材購入が必要です。
- e) ECFA インストラクター資格。ECFA は Emergency Care First Aid の略称。ベーシックプラスやチャイルドケアプラス・コースでは時間的に教えきれないファーストエイド部分をじっくりとカバーする補完コースです。コア・プログラムのインストラクター資格者は追加研修や教材の追加購入を必要とせず、資格を得られます。
- f) 保育関連トピックス・インストラクター資格。子どもの保育に拘わる人々のための、緊急事態予防プログラムを教える資格です。チャイルドケアプラス™インストラクター資格者なら、インストラクター用教材を追加購入するだけで資格を得られます。

※スポーツ医学コースと緊急酸素コースは終了しました。※

進みたいコースが決まったら、

ステップ 1: そのコースの一般受講生レベルの講習を受講して (未受講の場合)、MFA コースがどのように実施されるのか、その流れとコンセプトをご自身で確かめてください。(何らかの理由で受講生レベル受講が困難な方はお申し出ください。)

ステップ 2: インストラクター養成コースにお申し込み下さい。

ステップ 3: 短期間で効率よく習得頂くためのセルフスタディ (事前自習) 資料をお送りしますので、コース開催日前の数時間の自習でコースの理解力がぐっと高まります。セルフスタディはしっかり完成してから参加してください。

MFA インストラクターに 望まれること

MFA インストラクターとはプロの指導員を指します。
プロとして恥ずかしくない指導員になって頂くためには、
以下の資質が望めます：



- ◎ 時間や期日、規則、約束事を守れる人
- ◎ 正直で、倫理感のある人
- ◎ 教える能力と、事務管理能力のある人
- ◎ 柔軟性のある思考能力がある人
- ◎ 肯定的で、積極的な人
- ◎ 社会的貢献に関心がある人
- ◎ 金銭面を含む社会的ルールを守れる人
- ◎ MFA を支持、支援したい人
- ◎ 受講者の身になって対応できる人
- ◎ 様々な面で工夫ができる人
- ◎ プロの指導員として活動したい人

MFA インストラクターは、MFA 教材を使って善意の救助者を養成する人です。社会人として当たり前のことを守れる人であり、あなた自身も善意の人であれば、そしてちょっとした親切心があれば、インストラクターとしての資格は充分です。

しかし、様々な受講生を対象に講習活動を行うプロフェッショナル・インストラクターとして成功するには、上記のような資質が必要になります。つまり、「このインストラクターのコースなら、もう一度受講したい」と受講者に思われるような資質が必要になります。私達は、あなたの資質に、効果が実証されているMFAプログラムの質と優秀性を加えて、「成功するインストラクター」になって頂き、受講者から尊敬され、社会貢献の一翼を担う充足感を味わって頂きたいと願います。

MEMO

■ 応急手当講習には AED 講習が含まれる時代になりました。MFA のコアプログラム・インストラクターコースでは、インストラクターレベルの AED の知識とスキルも身につけて頂きます。

■ ひとつの MFA インストラクター資格から、別の MFA インストラクター資格を取得するには。。。いずれかの MFA インストラクター資格所有者が、他のコア・プログラムのインストラクター資格を取得したい場合には、プログラムの種類やあなたの経験によって 1～2 日間で追加取得できます。

Q: 指導員になるための前提条件と所要時間、費用などを教えてください。

A: **【前提条件】** 指導員になるための前提条件は、2つあります。ひとつは、18才以上であること、もう一つは、MFAがコース毎に提供する教材を使用して講習活動を行えることです。絶対条件ではありませんが、事前（コース参加の6ヶ月以内）に一般受講生レベルを受講しておくことが強く奨励されます。それにより、理解度が深まると共に、インストラクターコースの所要時間を短縮できます。

【所要時間】

受講生レベルの講習（1～2日） インストラクターコース参加（3～4日）

【費用】 コースによって多少異なります。別ページの要項を参照ください。また、出張コースなどの費用については別途ご相談ください。

費用には、指導員用の教材一式（セルフスタディ用ガイド、講習用DVD、インストラクター・ガイド、その他の資料）、一般受講生用教材一式（受講生ガイド、救急計画表、ポケット・スキルガイド、消耗品、認定カード等）、

指導員養成費（受講料）、指導員認定証、証書、指導員としての国際登録費用、

インストラクター襟章、ワッペン・シェブロン、最新版ニュースレター等が含まれています。（コースによって多少異なります）

また、インストラクター・メンバー制をとっているため翌年度から年会費が発生します。



＜私達がMFAインストラクター養成を担当します＞

【資格の有効期限】 MFAインストラクター資格の有効期限は2年間です。この間に講習活動を何も行わないと、原則としてインストラクターコースの再受講となります。そうならないように、年次更新時に翌年度の活動が促されます。

Q: 指導員になった後のアフターケアのようなものはありますか？

A: 指導員には当社の講習ノウハウを使って講習活動に従事して頂きますが、受講者の開拓は基本的に指導員各自に任されておりますので、指導員の皆さんにはある種の起業家精神が必要です。

しかし、インストラクターの皆様には、常に最新の情報で活動いただくために、年次更新のメンバー制をとり、各種インストラクター・サービスを提供しています。

講習活動に実際に従事するようになると、様々な疑問に遭遇しますが、MFA JAPANにお問い合わせになることで、明確な回答を得られます。

様々な最新情報は年に3～4回発行されるインストラクター向けのニュースレターや随時送信されるメールニュースで得られます。また、教えるテクニックの向上のために、開催中のインストラクターコースの見学学習を受け付けており、アップデートが必要な時にはアップデート・セミナーを会員価格にて開催いたします。

また、講習活動に必要な器材や消耗品をできるだけ低価格で入手頂けるように、講習に必要な器材や消耗品の代理店業務も行っており、低料金で利用できるマネキンやAED訓練器のレンタルなど、指導員諸氏のためのサービスやサポートを行っております。当社に指導員派遣の依頼が入った場合に、派遣指導員としての活動の場を希望者にご紹介しているのもその一つです。

Q: もっと深く勉強したいので MFA インストラクター資格を取得したいのですが。

A: インストラクター資格は、「教える」ための資格であり、インストラクター養成コースで習得するのは、受講者レベルより深い勉強ではなく、MFA コースをどのように教えるのか、MFA のポリシーとは何か等を学ぶコースです。救助の奥行きや幅を目指す場合には、受講者レベルに用意されている様々なサブメントコースや別のコア・プログラムを受講することで達成できるでしょう。

Q: 私は学校の教師です。MFA のインストラクター資格を取得したいと思いますが、何かアドバイスがありますか？

A: MFA インストラクター資格は、民間資格ではありますが、プロの指導員資格です。つまり、MFA というプログラムを利用して講習活動を行い対価を得るインストラクターです。学校の教師とありますが、公務員の場合には、そのような活動が法的に禁じられている可能性がありますので、お調べになって下さい。

Q: MFA インストラクターになったら、MFA 教材を使って教えなくてはなりませんか？

A: はい。MFA のそれぞれのコースにはシステム化した教材が完備しており、それぞれの教材とインストラクションが相乗効果を出して最善のコース運営ができるようにデザインされています。また、各種 MFA プログラムの提供母体である MFA JAPAN は、傘下のインストラクター諸氏が仕入れる教材の売り上げによってその運営が支えられています。MFA インストラクターは、参加者人数分の規定の教材を購入して配布し、講習活動に従事することが前提となっております。

また、すべての MFA 教材は著作権法で守られていますので、無断でコピーや複製を作ったり、配付したり、あるいは一部を流用したりすることはできません。

Q: MFA インストラクター資格の維持に必要な条件というものはありますか？

A: MFA インストラクター資格を取得すると生涯番号が付与され、途中で活動を停止していても同じ番号で復帰することができます。一方、インストラクターとして活動を続けるための現役資格（カレント・ステータス）を維持するには主に下記のような条件を満たすことが必要になります：

- ① 年に1回以上の受講生コースを開催することで現役ステータスを維持する。
- ② 年4回程度発行されるインストラクター・メンバー対象のニュースレター（VISIONS）を熟読する。
- ③ 年度末にメンバー年次更新の手続きを行ない翌年度の会費を納入する。
- ④ 重大なルール違反や倫理違反がない。

応急手当て教育に関する国際的なガイドラインに変更が生じた場合（ほぼ5年周期で発生しています）は、MFA 教材の改訂も行なわれるため、新教材を購入し古くなった教材と差し替える必要があります。また、場合によってはアップデート研修会の参加が義務づけられることがあります。ガイドライン変更による資格維持の手続きに関しては、VISIONS などの連絡手段で通知されます。

Q: MFA ファシリテーターというのは何ですか？

A: すべての MFA 指導員を指します。インストラクターコースで説明がありますが、MFA インストラクターは「指導者」というよりも「(習得を) 助ける人」であろうとする姿勢をファシリテーターという言葉で表現しています。MFA ファシリテーターとは「習得を容易にしてくれる人」という意味です。ファシリテーターには、インストラクターだけではなく、インストラクターを養成できるインストラクター・トレーナーも含まれ、指導に携わるメンバー全員を総称する時に使われます。

Q: 私は社内の従業員教育に MFA を取り入れたいと思っていますが？

A: MFA インストラクター資格には、一般不特定多数に講習活動を行う独立インストラクター資格と、社内で社員教育として活動する企業内指導員資格があります。企業内指導員資格は営利ではないため、いくつかの利点がありますが、反面、他に遵守頂くこともあります。詳しくは別途お問い合わせ下さい。

※その他の質問はお電話や e-mail にて伺いますので、遠慮なくお問い合わせ下さい。

e-mail: info@mfa-japan.com

TEL: 042-345-9970